



大分県書道

令和8年1月号 No. 427

県書連・ 書道チャンピオン大会の歩み

1990年7月 (平成2)	「不図」創刊	
1995年8月 (平成7)	「書写の部」を新設	第62号
1997年1月 (平成9)	第1回大分県小中学生書道 チャンピオン大会決勝大会 を開催	県教育会館 ・出品数 1,737人 ・決勝大会 383人
1997年11月 (平成9)	「大分県書写」「大分県書道」 に名称を変える	第79号
2003年2月17日 (平成15)	大分県書写書道指導者連合 会を設立認証される	
2005年1月 (平成17)	第9回大分県小中学生書道 決勝大会の会場を変更	県立総合体育館 ・出品数 2,916人 ・決勝大会 989人
2007年11月3日 (平成19)	大分県知事表彰を受ける	
2014年8月20日 (平成26)	NPO法人として認証される	
2018年8月5日 (平成30)	第1回全国小中学生書道 チャンピオン大会に改称	・出品数 3,208人 ・決勝大会 1,203人
2020年1月12日 (令和2)	決勝大会の会場を変更	昭和電工武道ス ポーツセンター
2023年10月 (令和5)	「大分県書写」「大分県書道」 400号	
2025年1月12日 (令和7)	第7回全国小中学生書道 チャンピオン大会を開催。 これまでの参加状況 ・硬筆出品数 41,898人 ・毛筆半紙出品数 38,557人 ・毛筆条幅出品数 5,849人 ●出品数合計 86,304人 ●決勝大会合計 29,656人	
2026年1月11日 (令和8)	第30回大分県・第8回全 国小中学生書道チャンピ オン大会決勝大会を開催	・出品数 2,588人 ・決勝大会 1,886人(予定)
2026年1月 (令和8)	「大分県書写」「大分県書道」 427号を迎える	

「第30回大分県・第8回全国小中学生 書道チャンピオン大会を迎えるにあたって」

会長 松 奇 典 孝

(六郷)

新年おめでとうございます。

書道チャンピオン大会決勝大会を前にして、なかなか新年を迎える気分にならない人も多いかと推察します。今回は大分県大会としては30回目の節目となる大会になります。例えば、1997(平成9)年1月12日(日)大分県教育会館の全ての部屋を使用し、第1回大分県小中学生書道チャンピオン大会決勝大会(席上揮毫形式)を開催しました。応募出品数1737人、決勝大会選出数402人、当日の

決勝大会出場者は383人でした。課題は当日、席上揮毫直前に発表、制限時間は1時間、用紙は5枚、自選して作品提出の形式は、今日まで変わっていません。

2026(令和8)年1月11日(日)、クラスス武道スポーツセンターで決勝大会を開催します。大分県大会としては記念すべき30回目の大会、全国大会の名称としては第8回大会となります。コロナ禍の中でも途切れることなく、大会の内容を工夫しながら開催し

てきました。これも、参加した児童生徒の挑戦する気持ちに加え、保護者や指導者のご理解とご支援のおかげであり、心から厚く御礼申し上げます。

今回の記念大会ではチャンピオン大会の応援サポーターとして多くの個人・団体から協賛をしていただくことができました。歴代グランドチャンピオンには臨席の案内もしています。記念誌も作成中です。皆さんとともに、1月11日の決勝大会が記念すべき大会として成功できることを祈念します。